

第 I 章 調査概要

1 調査目的

長野県では、今後の保育士確保、定着、再就職支援のための基礎資料とすることを目的に「長野県保育士・保育所等実態調査」を実施した。

2 調査対象

(1) 保育士実態調査

県内に保育士登録のある65歳以下保育士(令和5年12月1日現在)

- ①現役保育士実態調査(保育施設に勤務する現役保育士)
- ②潜在保育士実態調査(無職又は他の仕事に就いている保育士登録者)

(2) 保育所実態調査

県内保育施設(認可保育所、認定こども園、地域型保育事業所、へき地保育所)

(3) 指定保育士養成校学生実態調査

県内の指定保育士養成校9校の在学学生

<回収結果>

	調査対象者	回答数	回答率	調査期間
保育士調査	22,061人	4,385人	19.9%	令和6年1月18日～2月16日
保育所調査	660施設	211施設	32.0%	令和6年3月21日～3月28日
学生調査	964人	494人	51.2%	令和6年1月18日～2月16日

3 調査方法

(1) 保育士実態調査

県内に保育士登録のある65歳以下の保育士向けに二次元コード記載のチラシを郵送し、インターネットで回答

(2) 保育所実態調査

県内保育施設向けに二次元コード記載のチラシを郵送し、インターネットで回答

(3) 指定保育士養成校学生実態調査

県内指定保育士養成校向けに二次元コード記載のチラシを郵送し、インターネットで回答

4 調査結果の見方

- (1) 回答は各質問の回答者(n)を基礎とした百分率(%)で示し、小数点第2位を四捨五入した。
(比率の合計が100.0%にならない場合がある。)
- (2) 図表の間のタイトル及び回答の選択肢を簡略化して表記している場合がある。

